



ひょうごトルコ友愛基金

困窮大学生への奨学金給付プロジェクト調印式の実施



- トルコ・アンカラ市内にて、令和5年8月21日(月)に「ひょうごトルコ友愛基金 困窮大学生への奨学金給付プロジェクト調印式」が実施され、本県知事と土日基金理事長による協定を締結するとともに、県民の皆様からいただいた義援金を贈呈しました。
- 齋藤知事は、ビデオメッセージを通じて、トルコの1日も早い復興を祈念するとともに、本県が「創造的復興」の理念を発信していくことの重要性を述べました。また、募金活動に協力した県内の大学生もビデオメッセージを贈り、今後もひとりひとりが防災について考えていくことが大切であるといった思いが述べられました。
- サヤン土日基金理事長からは、兵庫県民の皆様からの支援に対する感謝の言葉とともに、本プロジェクトが将来のトルコの復興を担う人材育成に繋がることへの期待や兵庫県との交流を今後も継続していくことの重要性などが述べられました。

調印式の概要

※トルコ北西部地震（1999.8.17）関連の土日基金主催シンポジウム内で実施

- (1) 日 時 令和5年8月21日(月) 16:00～20:00 (日本時間22:00～26:00)
- (2) 場 所 土日基金文化センター(トルコ・アンカラ市内)
- (3) 出席者 サヤン 土日基金理事長、田中 JICAトルコ事務所長、
カヴァクロール トルコ国防省副大臣、
ジョシュクン トルコ内務省災害緊急事態対策庁減災計画局長、
青山 在トルコ日本国公使、
ウヤック イスタンブール工科大学教授、エルベリク 中東工科大学教授、
東 県パリ事務所長(知事代理)、トルコ国民 等 約100名



ひょうごトルコ友愛基金 困窮大学生への奨学金給付プロジェクト調印式の実施



▲サヤン理事長挨拶



▲知事ビデオメッセージ



▲協定のお披露目



▲募金活動に協力した県内大学生からのメッセージ
(関西国際大学、神戸学院大学、兵庫県立大学、
大手前大学、甲南大学)



▲会場の様子



ひょうごトルコ友愛基金 困窮大学生への奨学金給付プロジェクト調印式の実施



<参考:義援金募集結果・使途>

義援金募集結果

総額 35,489,445円 (募集期間:R5.2.10(金)~5.31(水))

(募集方法)

①口座振込 ②クレジットカード ③県・市町・関係団体等に設置した募金箱 ④協賛団体等による街頭募金活動
(義援金募集委員会 構成団体)

兵庫県、兵庫県議会、兵庫県市長会、兵庫県市議会議長会、兵庫県町村会、兵庫県町議会議長会、
日本赤十字社兵庫県支部、兵庫県共同募金会、兵庫県社会福祉協議会、兵庫県商工会議所連合会、
兵庫県商工会連合会、株式会社ラジオ関西、株式会社サンテレビジョン (計13団体・順不同)

(義援金募集委員会 協賛団体)

(一社)大学ツアーズひょうご神戸、関西国際大学、(特非)新開地まちづくりIPL-オー (計3団体・順不同)

贈呈先・使途

- (1) 贈呈先 土日基金(トルコ現地法人、ひょうごトルコ友愛基金事務局) [H11トルコ地震と同様]
- (2) 使 途 困窮大学生への奨学金

区分	◎困窮大学生の奨学金
対象	親が地震により死亡・失業するなど、学費の確保が困難なトルコ国立大学の学生で、建築、まちづくり、防災等の分野を専攻する者
支給内容	年間の学費相当額(約17万円)
支給期間	卒業まで(夏休み期間を除く年10ヶ月×在籍年数(※継続可否は学業成績に応じて判断))
支給人数(見込)	約65人(物価・為替変動等も考慮し、義援金総額の範囲内で調整)